

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	地区整備計画推進(道路改良)事業					…継続…			
コード	68	-	23	-	03	-	00	予算事業名	地区整備計画推進(道路改良)
担当部署	建設部	道路建設課			-	予算事業コード			会計 10 款 08 項 02 目 03

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 …… 法令による実施義務 ……義務…

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	整備計画方針・租税特別措置法・収用法など
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備		
細施策	3			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	道路利用者を対象に行政指導により道路用地の後退が図られた路線を計画的に整備し、地区の良好な住環境の形成・保全と適切な土地利用の促進を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	測量業務を委託して、都市計画課で事業説明及び境界査定終了後、道路建設課で幅杭設置及び事業用地面積を確定し、物件調査を実施。その後、用地買収(農地は寄付採納:都市計画課対応)物件補償(契約)の同意を経て、改良工事を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		24,500	31,600	52,504	28,500	52,500	
事業費	A	21,533	27,082	12,638	25,809	52,500	60,000
	B	2,294	2,664	2,146	3,848	7,548	8,510
総コスト(C=A+B)		23,827	29,746	14,784	29,657	60,048	68,510
正規職員(1年間の従事人数)		0.31人	0.36人	0.29人	0.52人	1.02人	1.15人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)		23,827	29,746	14,784	29,657	60,048	68,510

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

活動	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
活動	用地買収	m ²	130.8	108.6	0.1	0.0	1年間の策定件数
活動	道路改良工事整備延長	m	50.6	84.3	105.8	217.8	1年間の実施回数
							1年間の買収面積(当該年度)
							1年間に行った工事延長(当該年度)
中心指標の考え方		本事業は、活動指標を中心に評価する。					
指標に基づく評価		行政指導により道路用地の後退が図られた路線を計画的に整備し、地区の良好な住環境の形成・保全と適切な土地利用の促進を図るといった大きな目的なので成果指標は設定が不可能、また事業は順次実行している。					

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	…効率性に課題…
本事業は、行政指導による道路整備(5.0m~6.0m)であり事業用地については、農地における納税猶予の問題や指導開始前の既存住宅の取扱などの問題があるため、事業の進捗に影響を及ぼしている。今後は、法令化を視野にいれた取組みを必要とする。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	具体的な調査実績はない。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	総合計画の中で「道路交通体系の整備」に掲げられており、道路交通体系に基づき、地域における幹線道路の整備を図りつつ、歩行者が安心して歩ける道路づくりのために、本事業は、重要な役割を担っているため、その計画が大きく後退する。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	…継続…
事業の取組みが長期化しているため、地元では早期完成を望んでいる。山田地区では、当初予定の完成年度(平成16年度)が過ぎてしまい、できるだけ早い完成を目指したい。また、南田島地区では、下水道布設や納税猶予の取扱いについて、都市計画課及び下水計画課等(水道・河川)と調整を図りながら、事業の進捗を図っていきたい。	